

2017年11月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \right)$$

標準料金

原料費調整にかかわる料金

になります。

なお、今月の調整単価は前月に対して

$$\boxed{+24 \text{ 円/m}^3}$$

となります。

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2017年11月	575	113.53	65,280	780

【11月分の調整額の出し方】

$$\left(\boxed{\text{③原料価格}} - \boxed{\text{④基準原料価格}} + \boxed{\text{⑤環境税}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}}$$

(円/トン) (2009/10~2012/3の原料価格の平均値) (64,628円/トン) (780円/トン)

(1m³あたりの調整額) (円/m³ 税抜)

トンをkgに直します。

kgからm³に換算するための産気率 (愛知県用)

$$\left(\boxed{65,280\text{円/トン}} - \boxed{64,628\text{円/トン}} + \boxed{780\text{円/トン}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{+2 \text{ 円/m}^3}$$

(小数点以下切り捨て)

【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \right)$$

従来の標準料金

原料費調整にかかわる料金